

1. 大兵食品の紹介

大兵食品は、2021年5月に漁師のみなさんが、立ち上げ、運営されている会社です。漁業者の収入の安定化を目標に、自ら漁から加工まで行い、主にハモ・タコの加工販売をされています。

また、子ども食堂の支援などの地域貢献も行いながら、漁業の6次産業化を進めています。



2. 周南 dog・周南 sand 試食

「周南 dog」と「周南 sand」は、周南沖で獲れた周防はもをフライにし、大葉を添えてホットドックとサンドイッチにしたもので、藤井市長に試食していただきました。藤井市長の感想は、「ハモと大葉の相性に加え、風味も良かった」と、高評価のコメントをいただきました。



3. 「周防はも」を使った新商品発表

次に、新商品として、**ハモをミンチにした肉味噌を使ったうどん**が、披露されました。藤井市長は、大兵食品さんからこの新作うどんの命名をお願いされました。



藤井市長は、提示された3つの候補から商品名「**ハモたんうどん**」を選ばれました。命名の理由は、「ハモたんが可愛く、その特徴を表していると思う。」でした。



4. 囲み取材

原代表のコメント「ハモは、なかなか身近に食べる機会が少ないので、食べやすくするには、どうすればいいのかをいつも考えています。子どもさんの口にも運びやすいように、工夫していますので、ぜひ食べていただきたい。」



今回、発表した周防はもを使った料理は、市内のイベントなどで販売するほか、学校給食や子ども食堂などでも提供される予定です。